

# アップ クローズ 市 政

## 生活交通

### 新生活交通雪舟くん車両更新

#### 全9台を三菱自動車製デリカD5に

問い合わせ 交通政策課 (☎0249)



白布を引き、新車両をお披露目する



総社保育所の園児が式典に花を添えた

運行開始から6年が経過し、老朽化が顕著にみられることから、全車両を更新することとしていた総社市新生活交通「雪舟くん」の新車両がお披露目されました。  
4月7日に市役所玄関前で式典が挙行され、三菱自動車工業株式会社、協同組合ウイングバレイの関係者らが出席。同社の益子修社長、同組合の晝田眞三理事長らが新車両に掛け

られた白布を除幕し、約100人の参加者とともに新車両の誕生を祝いました。  
車両は三菱自動車製のデリカD5。既存の車両9台全てが同車種に変更されました。利用者が乗り降りしやすいように手すりやステップを設置し、乗客5人乗りの仕様としてあります。  
また、雪舟くんのロゴも一新。ネズミのシルエットがボンネットと車体側面にデザインされ、チュッピの写真が飾られています。  
益子社長は、「三菱車が役に立てることがありがたい。支えていただいた気持ちを何らかの形で恩返ししたい」とお礼の言葉を述べ、晝田理事長は、「雪舟くんにはウイングバレイの部品も使われている。市民の目に触れ、改めてウイングバレイが市内にあることを認識してもらえれば」とあいさつしました。  
新車両は、4月中旬から運行を開始しています。

### 協同組合ウイングバレイと意見交換

#### 三菱自動車 益子社長来総

三菱自動車工業株式会社の益子修社長と協同組合ウイングバレイ関係者の意見交換会が4月7日に市役所で行われました。意見交換会は非公開で約30分。短期と長期のスパンで自動車産業のあり方を見つめ、水島製作所と部品メーカーの安定を図ることや、環境問題など新しい技術への挑戦、海外での事業展開などについて話し合われました。  
益子社長は、「ウイングバレイはコスト競争力もあり、評価は高い。これから伸びていくチャンスがある」と話しました。



意見交換の冒頭あいさつをする益子社長

問い合わせ 商工観光課商工労政係 (☎0276)

## 5つの「したくなる」まちをつくる

今後10年間のまちづくりの指針として、平成28年3月に策定された第2次総社市総合計画。その実施状況や市民満足度調査の結果を踏まえ、具体的な計画や重要業績評価指標の見直しを行いました。ここでは、基本目標や重点推進施策、重要業績評価指標の変更点をお知らせします。

問い合わせ 政策調整課 (☎028213)

### 1 だれもが住みたくなる総社

だれもが安全・安心で快適な生活が送れ、さらに多くの人に移り住んでくる施策を充実・強化します。保育士・放課後児童支援員の確保策の実施や放課後児童クラブの1～3年生の待機児童ゼロ、南北道をはじめとした道路整備などが追加されました。

- 主な施策
- 子育て支援
  - 雪舟くん
  - 桃太郎線のLRT化検討
  - 移住、定住促進

### 2 だれもが働きたくなる総社

企業誘致などによる雇用の創出や、全ての人々がさまざまな職業で夢をもって働くための雇用環境の整備などを行います。生涯現役を目指す高齢者への応援、ふるさと納税を活用した地元企業の応援などが追加されました。

- 主な施策
- 障がい者千人雇用
  - ひきこもり支援
  - そうじゃ60歳からの人生設計所
  - 地食事業
  - 企業誘致

### 3 だれもが学びたくなる総社

子どもから大人まで生涯学び、人生をより豊かに過ごせる環境づくりを目指します。教育と福祉が連携し、切れ目のない支援を行うことが追加されました。

- 主な施策
- だれもが行きたくなる学校づくり
  - 教育特区
  - 生涯スポーツの推進

### 4 だれもが訪れたくなる総社

自然や歴史文化遺産を活用し、総社ならではの観光振興に取り組むほか、県立大学周辺を東の玄関口として整備します。基本目標に掲げている滞在人口の数値を修正し、平日は4万8000人、休日は5万人を目標としました。

- 主な施策
- そうじゃ吉備路マラソン・観光資源のPR
  - 地域の実情に応じた土地活用の推進
  - 環境教育

### 5 だれもが集めたくなる総社

住民自らが考え、支え合って地域課題を解決できるよう、協働で行うまちづくりを進めていきます。協定締結大学との連携を強化し、新たな大学との連携も推進していきます。

- 主な施策
- 地域づくり自由枠交付金制度
  - 市民提案型事業
  - 周辺自治体との連携

総合計画では、目指す都市像を「岡山・倉敷に並ぶ新都心 総社～全国屈指の福祉文化先駆都市～」と定めているよ。詳しくは市ホームページを見てね

### 第2次総社市総合計画

### 重要業績評価指標を再設定

|   |                |           |            |   |                     |                                |            |
|---|----------------|-----------|------------|---|---------------------|--------------------------------|------------|
| 住 | 転入者数           | 当初 2,173人 | 目標値 2,500人 | 働 | ふるさと納税による市内産米の消費量拡大 | 当初                             | 目標値 20,000 |
|   | 結婚活動事業参加者の成婚者数 | 当初 0件     | 目標値 20人    |   | 学                   | 昭和地区など英語教育特区への地区外から通園通学する児童生徒数 | 当初 47人     |
|   | 防災啓発事業の実施      | 当初 年2回    | 目標値 年10回   | 集 | 市民提案型事業への応募件数       | 当初 9件                          | 目標値 30件    |

目標値は平成32年の数値です。現在の数値を踏まえ、再設定を行いました。

# 第2次総社市総合計画

改訂